

SEPTEMBER 2020

Facts on flooring



scandinavian[®]
FLOORING

Maintenance - メンテナンス方法

Maintenance products - メンテナンス用品

タイプ	サイズ (ml)	Item. no.
オイルソープ・ナチュラル	1 リットル	OSNAS
オイルソープ・ホワイト	1 リットル	OSWHS
クリーナー	1 リットル	CLEAN
ケアペースト・ナチュラル	0.4 リットル	CPNAS
ケアペースト・ホワイト	0.4 リットル	CPWHS
マスターオイル・ナチュラル	2.5 リットル	MAONA
マスターオイル・ホワイト	2.5 リットル	MAOWH
ベーシック・ライ	5 リットル	BALYE
ベーシックソープ・ホワイト	1 リットル	BASOW
ソープ・ホワイト	5 リットル	SOWHD

* 左記商品は日本国内に在庫がございますので、
短納期でのお届けが可能です。

scandinavian flooring® のお手入れ、メンテナンス、補修

どんな時に？	何をする？ 何を使う？	
	フローリングの仕上げ	
	オイル仕上げ	ホワイトオイル仕上げ
ご使用前(引渡し前)のケア 特に中歩行、重歩行の商業施設などでは 事前のクリーニングをお勧めします。	Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラル	Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイト
日常のお手入れ	毎日の掃除 ・ほうきや掃除機で埃を取る ・乾いた雑巾かモップで乾拭き ・水拭きする場合は雑巾を必ずよく絞る (水拭きをした後は、ソープが薄くなる可能性がありますので、Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルでの仕上げをお勧めします)	・ほうきや掃除機で埃を取る ・乾いた雑巾かモップで乾拭き ・水拭きする場合は雑巾を必ずよく絞る (水拭きをした後は、ソープが薄くなる可能性がありますので、Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイトでの仕上げをお勧めします)
	汚れが目立つようになったら 汚れの程度に寄りますが、一般住宅の場合は 1～3 ヶ月に一度、中歩行、重歩行の商業施設等においては、汚れに応じて 1 週間～1 ヶ月に一度程度を目安に下さい。	Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラル
クリーニングと再仕上げ	日常のお手入れで汚れが取れなくなったり、 表面の光沢がなくなってきたら ① Scandinavian Flooring® クリーナー ↓ ② Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラル	① Scandinavian Flooring® クリーナー ↓ ② Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイト
	日常のお手入れで汚れが取れない、長時間 の使用で艶がなくなったり摩耗が目立って きたとき ① Scandinavian Flooring® クリーナー ↓ ② Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラル ↓ ③ Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラル	① Scandinavian Flooring® クリーナー ↓ ② Scandinavian Flooring® ケアペースト・ホワイト ↓ ③ Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイト
染みや傷の補修 ・木の中にしみこんだ染みや、クリーナーでも取れない染みを取りたい ・凹みや傷がついてしまった	サンディングをする(染みや傷のレベルによりサンディングの程度は異なります) ① Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラル ↓ ② Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラル	サンディングをする(染みや傷のレベルによりサンディングの程度は異なります) ① Scandinavian Flooring® ケアペースト・ホワイト ↓ ② Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイト

*このチャートはどのような時にどのケア、クリーニング、補修用品をお使いいただくかを示したものです。
各用品の使用法などは各ページ詳細をご参照ください。

Laying instructions - 施工について

scandinavian flooring® 施工ガイド

施工前の注意事項:

Scandinavian Flooring® は、下地に応じて様々な施工方法に対応できますが、どの施工方法においても現場の環境として次の点に注意を払ってください。

- 1 施工前少なくとも48時間は、摂氏20度、湿度35～65%の環境に置いてください。
- 2 下地に不陸が無く、ごみなどが落ちていない状態であること。2mの距離で±2mm以内の水平レベルが必要です。
- 3 下地は十分乾燥している状態でなければなりません。特に新しいコンクリート下地の場合は、十分な養生期間をおいて施工してください（下地の含水率10%以下）。同時に床下からの湿気対策に充分注意してください。
- 4 天然木ですから色の濃淡や木目の違いは必ず出てきます。必ず仮並べを行いバランス良く施工してください。

Scandinavian Flooring® の施工方法:

Scandinavian Flooring® は、下地に応じて以下のような施工方法が可能です。
ウレタン系またはエポキシ系のフロアボンドをご使用下さい。

- 1 捨貼り
12mm 厚以上の耐水捨貼り合板の上に施工します。この場合、合板とフローリングの間に防湿シートは使用しないで下さい。結露の原因となります。
 - a. ノリ・釘併用捨貼り工法
釘の代わりに、ステープルの使用も可能ですがオザネを傷つけないようにコンプレッサーの圧力を調整してください。
 - b. フローティング工法
 - c. 全面接着工法
- 2 コンクリートスラブへの直貼り
 - a. フローティング工法
サネ部分に接着剤を使用するだけの非常にスピーディーな施工方法です。下地からの湿気防止の為に、0.2mm 厚程度の防湿シートを使用して下さい。つなぎ目が 200mm 以上重なるようにして敷きこんでください。不陸がある場合は、不陸調整・防湿の為に下地マットをご使用ください。
 - b. 全面接着工法
不陸が無く、充分乾燥した下地であれば全面接着による直貼りも可能です。
- 3 既設フローリングへの施工（リフォーム）
Scandinavian フローリングは既存の床の上にそのまま施工するリフォーム用途にも最適です。
下地の不陸および消音には、充分注意する必要があります。
 - a. ノリ・釘併用捨貼り工法
 - b. フローティング工法
 - c. 全面接着工法

scandinavian flooring® 3層フローリング施工ガイド

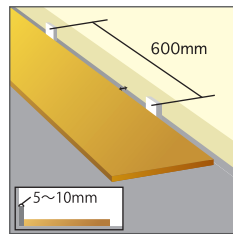
施工時の注意事項:

どの施工方法においても次の点に注意して下さい。

- 1 3層フローリングでも温度・湿度の変化により多少なりとも必ず伸縮します。壁際は5~10mm程度のクリアランスを取って幅木を後付けしてください（フローティング工法の場合は10mm以上のクリアランスが必要です）。掃き出しサッシとの取り合いも見切り材を使いクリアランスを取るようして下さい。
- 2 接着剤はウレタン系またはエポキシ系の木質フローリング用ボンドをお使いください。
通常：1液型ウレタン系接着剤（コニシ KU928 等）
直貼り等湿度の高い環境の場合：2液型エポキシ系接着剤（コニシ E350R 等）
- 3 フローリング（特に表層）を直接ハンマーでたたかないようにしてください。必ず当て木をお使いください。
- 4 フローリング間のスペースは不要です（デザイン的にスペースを取って施工して頂くことは可能です）。サネはしっかりと差し込んで下さい。

A ノリ・釘併用捨て貼り工法

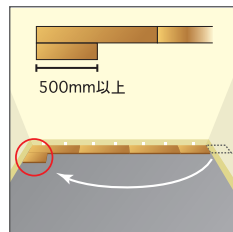
a 12mm 厚以上の耐水合板を捨て貼りにします。下地にウレタン系またはエポキシ系の接着剤を全面接着します。メザネ側を壁面に向けて施工を始めます。壁際に60cm程度の間隔でスペーサーを入れ、縦横両方の壁との間に5~10mm位の隙間を確保してください（フローリングは温度湿度の影響により必ず膨張収縮します）。この隙間は幅木などで隠してください。特に1列目をまっすぐに貼ることが重要です。



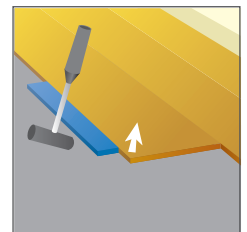
b 長さ38mmのスクリー釘かオザネ部分を傷付けないようにコンプレッサー圧力を調節したタッカーで施工していきます。釘止めの場合は、60cm以下のピッチで45~50度の角度でオザネに打ち込んで下さい。



c 前の列の最後で50cm以上床材が余った場合は、それを次の列の先頭に持ってきます。

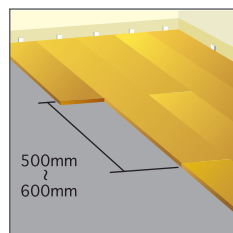


d 当て木をプラスチックハンマーで軽くたたきながらサネ部分を結合していきます。

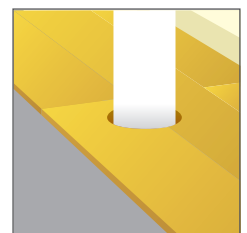


注：フローリング、特に表面層を直接ハンマーでたたかないでください。必ず当て木をお使いください。

e 隣り合うフローリングのエンドマッチの結合部分の間隔は50~60cm程度あけるように施工してください。

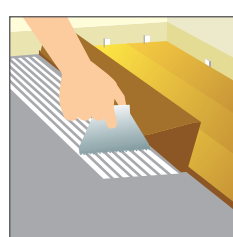


f 列の途中で配管などが来る場合は、フローリングの膨張収縮を見越して、充分余裕を取ってカットして下さい。その部分は幅木等で隠します。



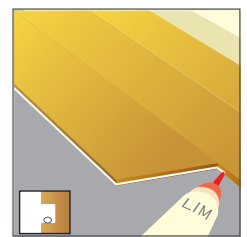
B 全面接着工法

a 釘打ちが出来ない下地で、不陸が無く十分乾燥した状態であれば全面接着工法による直貼りが可能です。下地にエポキシ系接着剤を全面接着します。サネ部分はウレタン系接着剤を使い接着してください。



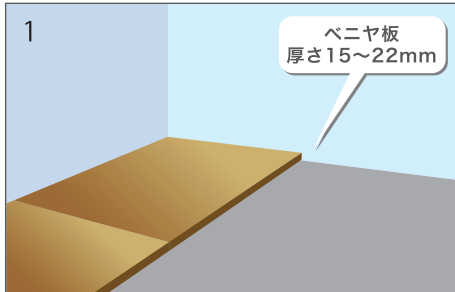
C フローティング工法 - 北欧の住宅では最も一般的な施工方法です -

a メザネにウレタン系接着剤を塗布してください（縦方向およびエンドマッチ両方に塗布）。

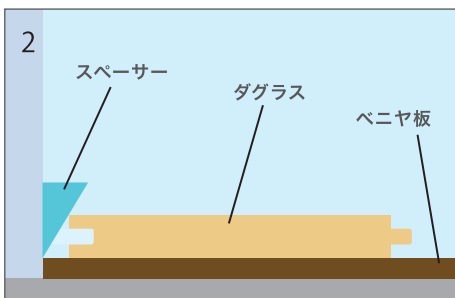


scandinavian flooring® ダグラス施工ガイド(合板下地に施工の場合)

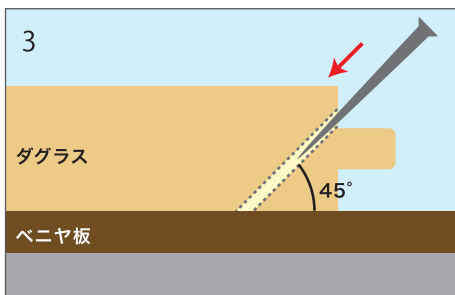
施工順序:



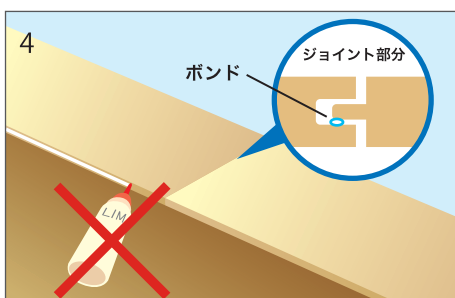
a 15~22mm 厚の下地合板の上に、防音シートを敷くことをお勧めします。



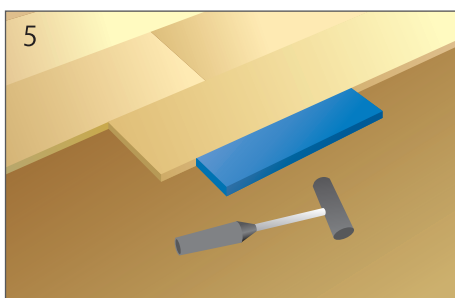
b 壁やパイプなどの貫通部分との間は 10mm~15mm 程度隙間を空けてフローリングを施工していきます。取り外し可能なスペーサーをお使いいただくとよいでしょう。



c 雌ザネ側を壁側にして、雄ザネの上面 45 度の角度でネジを入れます。下地の厚さにもよりますが、4.2mm 径で 38~45mm 長のネジが適しています。必要であれば予め導き穴を開けて下さい。



d フローリングに適した接着剤を、エンドマッチ部分の雌ザネに塗り、次の板としっかりはめ込み、1 枚目の板と同じ要領でネジを入れます。接着剤がはみ出た場合は、雑巾でふき取って下さい。
※接着剤は長手方向には使用しないで下さい! (短辺のみ接着)



e 同じ要領でフローリングを施工していきます。施工場所の湿度が将来的にも施工環境湿度 (35~65%) を超えない限り、板同士はしっかりとたたき込んで下さい。フローリングのサネをはめ込む場合は、1m 程度のあて木を使って、重いハンマーで打って下さい。

※根太貼り工法も可能です (根太間隔は 600mm 以下として下さい)。

Maintenance - メンテナンスについて

scandinavian flooring® のお手入れとメンテナンス

Scandinavian Flooring® のオイルおよびホワイトオイル仕上げは、快適でナチュラルな室内環境を創り出す非常に素晴らしい表面仕上げ剤です。オイル、ホワイトオイル仕上げのフローリングをいつまでも美しく保つためには、施工直後から正しいお手入れをしていくことが非常に重要です。フローリングは、適切なお手入れにより日常のクリーニングが容易になると同時に、キズや摩耗に対して強くなります。例えば、日常の清掃に加えてソープがけをすればフローリングの表面に眼に見えない膜が作られ、表面を保護するとともに汚れが付きにくくなります。

お手入れ・メンテナンス剤をご使用になる前に、必ずお使いのフローリングがオイル仕上げか、ホワイトオイル仕上げかをご確認ください。



Scandinavian Flooring® お手入れ・メンテナンス用品

ご使用前のケア:

標準の Scandinavian Flooring® は、工場出荷段階でオイルまたはホワイトオイル仕上げ済みですから一般住宅においても、商業施設などにおいても施工後ただちにご使用になれます。しかしながら、フロー表面の摩耗を防ぎ、より光沢を出すために Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルまたはオイルソープ・ホワイトで予めクリーニングしてからご使用になることをお勧めします。

注：オイルソープ・ナチュラルはオイル仕上げのフローリング用、オイルソープ・ホワイトはホワイトオイル仕上げ用です。

このメンテナンスガイドで、ソープ以外でもナチュラルと記載している商品は全てオイル仕上げ用、ホワイトと記載している商品は全てホワイトオイル仕上げ用です。



オイルソープ・ナチュラル

日常のお手入れ:

日常のお手入れは、ほうきや掃除機で埃を取るとともに、乾いたタオルやモップでの乾拭きで充分です。水拭きする場合は雑巾を必ず絞ってお使いください。また、水拭きをした後はソープが薄くなる可能性がありますので、Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルまたはオイルソープ・ホワイトでの仕上げをお勧めします。表面の汚れが目立つようになった時は、Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルまたはオイルソープ・ホワイトを使用してクリーニングを行って下さい。このソープクリーニングは、汚れの程度によりますが一般住宅の場合は 1~3 ヶ月に一度、中歩行重歩行の商業施設などにおいては汚れに応じて 1 週間~1 ヶ月に一度程度を目安にしてください。なお、オイルソープでクリーニングしても色味は変わりませんので汚れの目立つ部分のみのクリーニングでも問題ありません。



オイルソープ・ホワイト

ダグラスファーの塗装とメンテナンス

ダグラスファーは、オークや他の樹種の無塗装品と同様にクリアオイル塗装やウレタン着色塗装等のような仕上げも可能ですが、北欧ではソープホワイトかホワイトオイルで白く仕上げるのが一般的です。

ソープホワイト仕上げとホワイトオイル仕上げ

ソープ仕上げもオイル仕上げも、成分が木穴を塞ぎ、埃や水分の吸収を防ぐ点では同じ働きをし、また塗装直後の色味もそれ程変わりません。オイル仕上げは、水分に対する抵抗力はソープより強く、乾燥時のフローリングの収縮を抑制するメリットもありますが、重歩行の商業施設等で長く使用した場合は白味が薄まり汚れが目立ちやすくなります。その場合は、改めてホワイトオイルの再塗装が必要になり、乾くまでの時間がかかるというデメリットがあります。その点ソープ仕上げは、オイルよりはまめにクリーニングするの必要がありますが、ソープクリーニングは簡単ですぐ乾くので結果として白さを長く保つことが出来るというメリットがあります。



ソープ仕上げとオイル仕上げの一般的な使い分け：

ソープホワイト仕上げ：商業施設やショールーム等で、頻度はかけてもメンテナンスを簡単にやりたい場所

ホワイトオイル仕上げ：住宅等でメンテナンスに手をかけられない場合や、床暖房の使用等で乾燥しやすい場所

使用方法：

仕上げ：ホワイト仕上げにするためには、「ライ&ソープホワイトまたはライ&ホワイトオイル&ソープホワイト」という塗装工程になります。

ライは、木の変色を防ぐとともに、導管を開いてソープやオイルを浸透しやすくする働きがあります。

1. ライ (BALYE) をボトルごと良く振ってから原液のままナイロンブラシ等でフローリングの長手方向に塗っていきます。(フローリング表面がサンディングされ、埃がついてなく、乾燥している状態であることを確認してからライ塗装します)。
2. ライは塗装直後に綿布等で木肌に刷り込み乾くまで待ちます(約8時間)乾燥後、表面の毛羽立ちを100～120番の紙やすりで軽く研磨して下さい。 ※ソープ仕上げ→3 ホワイトオイル仕上げ→4をご参照ください。
3. **ソープ仕上げ：** ソープ・ホワイト (SOWHD) は、2~3倍希釈で2回塗りです。ボトルごと良く振ってからスポンジやローラーでフローリングの長手方向に塗装していきます。ライで白い色味を作り、ソープ・ホワイトはその油分で汚れや水分から表面を保護する働きをします。ふき取りは不要です。
4. **ホワイトオイル仕上げ：** ホワイトオイル (MAOWH) は希釈せず原液で1回塗りにしてください。約20分後、拭き取ってください。4～6時間経過したら、ソープ・ホワイトを塗装します。ソープがオイルを守ります。ソープを20倍程度に希釈して塗装ください。ふき取りは不要です。乾いたら完成です。

メンテナンス： 汚れの程度により頻度は異なりますが、ソープ仕上げの場合はソープ・ホワイト (SOWHD) で、ホワイトオイル仕上げの場合はオイルソープ・ホワイト (OSWHS) でクリーニングすることにより汚れを落とすと同時に、白さを取り戻します。

1. ボトルごと良く振ってからぬるま湯で40倍程度に希釈して、モップや布でフローリングの長手方向に汚れを落としていきます
2. ソープを希釈したバケツと、汚れたモップや布をゆすぐためのぬるま湯を入れたバケツを用意し、クリーニングとゆすぐの作業を交互に行ってください。常にきれいなソープウォーターを使うことにより、汚れや埃で床を傷つけることを防ぎます。
3. すぐ乾くので拭き取りは不要です。

商品説明：

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. ベーシック・ライ (BALYE) | 白く塗装するときの下地処理用 5ℓ入り/本
※1本で約40~50m ² 程度に使えます。原液使用。 |
| 2. ソープ・ホワイト (SOWHD) | ソープ塗装およびソープ仕上げ床のクリーニング用
5ℓ入り/本
※1本で約200~400m ² 程度に使えます。
40倍程度に希釈。 |
| 3. マスターオイル・ホワイト (MAOWH) | ホワイトオイル仕上げ用塗料 2.5ℓ入り/本
※1本で約30m ² 程度に使えます。原液使用。 |
| 4. オイルソープ・ホワイト (OSWHS) | ホワイトオイル仕上げ床のクリーニング用 1ℓ入り/本
※1本で約150~200m ² 程度に使えます。20~40倍希釈 |



scandinavian flooring®のお手入れとメンテナンス

クリーニングと再仕上げ:

日常のお手入れでも汚れが取れなくなったり、ソープクリーニングを繰り返すことにより表面の光沢がなくなってきたような場合には、Scandinavian Flooring® クリーナーをご使用下さい。クリーナー使用後は、4～8 時間放置し乾かしてください。その後で Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルまたはオイルソープ・ホワイトでソープクリーニングするか、Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラルまたはケアペースト・ホワイトで再仕上げをしてからさらに必要であればソープクリーニングをします。

ケアペースト・ナチュラルまたはケアペースト・ホワイトは、長時間の仕様により表面の艶が無くなったり、摩耗が目立つようになった時に使用します。ケアペーストを使って表面の再仕上げをする場合は、上記のように必ず予めクリーナーを使用しよく乾かしてからケアペーストを塗布します。

塗布 4～5 時間後（18℃～20℃）でフローリングはまた使用できるようになります。その後オイルソープ・ナチュラルまたはオイルソープ・ホワイトでソープクリーニングをする場合は、ケアペースト塗布後 48 時間経過後に行ってください。

痛みやキズの補修:

木の中にしみこんだシミや、Scandinavian Flooring® クリーナーでも取れないシミは、サンドペーパーで取り除くことができます。

最初は粗めのサンドペーパーで木目に沿って長手方向に磨き、最後は細め（240 番）のサンドペーパーを使用します。研磨後に Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラルまたは Scandinavian Flooring® ケアペースト・ホワイトで仕上げます。

目立つような凹み、傷が付いてしまった場合は、必要に応じて補修用のコンパウンドを埋めこんでからサンドペーパーを使用し、染みの場合と同様にケアペースト・ナチュラルまたはケアペースト・ホワイトで仕上げます。

注：クリーニングや再仕上げをしても施工直後の色味に戻るわけではありませんのでご了承下さい。Scandinavian Flooring® の上記お手入れ、メンテナンス用品は全てデンマーク安全規定（MAL コード）により有害物質ではありませんが、ケアペーストを使った布やパッドは自然発火の恐れがありますので、水につけてから金属容器に入れ蓋をして破棄するか、使用后直ちに燃やしてください。



フローリングクリーナー



ケアペースト・ナチュラル



ケアペースト・ホワイト

Natural oil - オイル仕上げフローリング

scandinavian flooring® のケア、メンテナンス、補修の説明 - オイル仕上げのフローリング -

Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラル:

Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルは、Scandinavian Flooring® 用に開発されたクリーニング剤で、成分が木穴を塞ぎ、埃や水分の吸収を防ぐ働きをします。Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルはオイル仕上げのフローリングの日常のお手入れに使用し、フローアの汚れを落とすとともに、表面に眼に見えない塗膜を作ることにより表面を保護し、汚れを付きにくくします。

作業前にほうきや掃除機でフローリングの埃を取り除いてください。

使用方法:

- 1 使用前によく振る。
- 2 バケツに4リットルのぬるま湯を入れ、0.1 リットルの Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルを薄める。
- 3 汚れた雑巾やモップをゆすぐために、もう1つのバケツにぬるま湯を用意する。
- 4 薄めたソープウォーターに雑巾やモップをつけ、軽く絞る。
- 5 クリーニングとゆすぎの作業を床表面がきれいになるまで繰り返す。常にきれいなソープウォーターを使うことにより汚れや埃で床を傷付けることを防ぎます。

使用量：1 リットルで 150～200 m²

成分：水、ココナッツソープ、大豆ソープ、野菜オイル

MAL コード：00-1

- *子供の手の届くところに置かないこと
- *室内で日陰で保管
- *食べ物と一緒に保管しないこと
- *廃棄は各市町村の規定に従ってください



▲ オイルソープ・ナチュラルをよく振っておく



▲ オイルソープ・ナチュラルを水でうすめる



▲ 雑巾を軽く絞る



▲ クリーニング



▲ 別のバケツで汚れた雑巾やモップをゆすぐ

scandinavian flooring® のケア、メンテナンス、補修の説明 - オイル仕上げのフローリング -

Scandinavian Flooring® クリーナー:

Scandinavian Flooring® クリーナーは、Scandinavian Flooring® 用に開発されたクリーナーで、頑固な汚れを取り除くとともに、表面の艶がなくなってきた時に古いソープを落とすために使います。

Scandinavian Flooring® クリーナーは、フローリング表面をフローリングソープで保護していない状態に戻します。

使用方法:

- 1 使用前によく振る。
- 2 バケツに4リットルのぬるま湯を入れ、0.1 リットルの Scandinavian Flooring® クリーナーを薄める。
- 3 汚れた雑巾やモップをゆすぐために、もう1つのバケツにぬるま湯を用意する。
- 4 薄めたクリーナーに雑巾やモップをつけ、軽く絞る。
- 5 クリーニングとゆすぎの作業を床表面がきれいになるまで繰り返す。常にきれいなクリーナーを使うことにより汚れや埃で床を傷付けることを防ぎます。
- 6 およそ 5 分後に、きれいな水でよく絞った雑巾かモップでクリーナーを拭き取る。
- 7 クリーニング後、約 4~8 時間乾燥させ、Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルまたは Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラルとオイルソープ・ナチュラルで仕上げます。

使用量：1 リットルで 100~200 m²

成分：水、テンサイド、複合バインダー、カルバミド

MAL コード：00-3 希釈前 001-1 希釈後

- *子供の手の届くところに置かないこと
- *室内で日陰で保管
- *食べ物と一緒に保管しないこと
- *廃棄は各市町村の規定に従ってください

使う用品

その1



クリーナー



オイルソープ・ナチュラル

その2



クリーナー



ケアペースト・ナチュラル



オイルソープ・ナチュラル



クリーナーを水でうすめる



雑巾を軽く絞る



クリーニング



別のバケツで汚れた雑巾やモップをゆすぐ

scandinavian flooring® のケア、メンテナンス、補修の説明 - オイル仕上げのフローリング -

Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラル:

Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラルはオイル仕上げされた Scandinavian Flooring® のメンテナンスと再仕上げの為に開発されました。

使用方法:

- 1 使用前にチューブを注意して揉みほぐします。
- 2 ケアペースト使用前に Scandinavian Flooring® クリーナーで床をクリーニングし、およそ 4~8 時間乾燥させます。
- 3 床が十分乾燥したら Scandinavian Flooring® ケアペースト・ナチュラルを塗り、白い磨きパッドや綿布やポリッシングマシンで薄く塗り広げていきます。
- 4 ケアペースト・ナチュラルが、十分かつ均一に塗布されていることを確認して下さい。ポリッシングは、ケアペーストが十分塗布され、表面が絹目調の艶消し状態になるまで行います。より艶消しの表面仕上げをお望みの場合は、最後のポリッシングを綿布で行って下さい。
- 5 塗布後 4~5 時間 (18~20°C) でフローリングはまた使用できるようになります。ケアペースト塗布後 48 時間経過すれば Scandinavian Flooring® オイルソープ・ナチュラルでソープクリーニングをすることが出来ます。



注意：ケアペーストを使った布やパッドは自然発火の恐れがありますので、水につけてから金属容器に入れ蓋をして廃棄するか、使用后直ちに燃やしてください。

使用量：表面の状態によりませんが、0.4 リットルでおおよそ 80 m²
成分：野菜オイル成分、インパラフィン、コバルトを含まない乾燥剤
MAL コード：1-1

- *子供の手の届くところに置かないこと
- *室内で日陰で保管
- *食べ物と一緒に保管しないこと
- *廃棄は各市町村の規定に従ってください



クリーナー

この作業の前にクリーナーを使って床をクリーニングし、4~8 時間乾燥させておきます。

使う用品



ケアペースト・ナチュラル



オイルソープ・ナチュラル



▲ この作業ではこのようなツールを使用します



▲ 注意してもみほぐす



▲ 床にケアペースト・ナチュラルを垂らします



▲ 白い磨きパッドやポリッシングマシンでうすく塗り広げます

White oil - ホワイトオイル仕上げフローリング

scandinavian flooring® のケア、メンテナンス、補修の説明 - ホワイトオイル仕上げのフローリング -

Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイト:

Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイトは、Scandinavian Flooring® 用に開発されたクリーニング剤で、成分が木穴を塞ぎ、埃や水分の吸収を防ぐ働きをします。このオイルソープ・ホワイトはホワイトオイル仕上げのフローリングの日常のお手入れに使用し、フロアの汚れを落とすとともに、表面に眼に見えない塗膜を作ることにより表面を保護し、汚れを付きにくくします。

作業前にほうきや掃除機でフローリングの埃を取り除いてください。

使用方法:

- 1 使用前によく振る。
- 2 バケツに4リットルのぬるま湯を入れ、0.1 リットルの Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイトを薄める。
- 3 汚れた雑巾やモップをゆすぐために、もう1つのバケツにぬるま湯を用意する。
- 4 薄めたソープウォーターに雑巾やモップをつけ、軽く絞る。
- 5 クリーニングとゆすぎの作業を床表面がきれいになるまで繰り返し行う。常にきれいなソープウォーターを使うことにより汚れや埃で床を傷付けることを防ぎます。

使用量：1 リットルで 150～200 m²

成分：水、ココナッツソープ、大豆ソープ、二酸化チタン、野菜オイル

MAL コード：00-1

- *子供の手の届くところに置かないこと
- *室内で日陰で保管
- *食べ物と一緒に保管しないこと
- *廃棄は各市町村の規定に従ってください



▲ オイルソープ・ホワイトをよく振っておく



▲ オイルソープ・ホワイトを水でうすめる



▲ 雑巾を軽く絞る



▲ クリーニング



▲ 別のバケツで汚れた雑巾やモップをゆすぐ

scandinavian flooring® のケア、メンテナンス、補修の説明 - ホワイトオイル仕上げのフローリング -

Scandinavian Flooring® クリーナー:

Scandinavian Flooring® クリーナーは、Scandinavian Flooring® 用に開発されたクリーナーで、頑固な汚れを取り除くとともに、表面の艶がなくなってきた時に古いソープを落とすために使います。

Scandinavian Flooring® クリーナーは、フローリング表面をフローリングソープで保護していない状態に戻します。

使用方法:

- 1 使用前によく振る。
- 2 バケツに4リットルのぬるま湯を入れ、0.1 リットルの Scandinavian Flooring® クリーナーを薄める。
- 3 汚れた雑巾やモップをゆすぐために、もう1つのバケツにぬるま湯を用意する。
- 4 薄めたクリーナーに雑巾やモップをつけ、軽く絞る。
- 5 クリーニングとゆすぎの作業を床表面がきれいになるまで繰り返し行う。常にきれいなクリーナーウォーターを使うことにより汚れや埃で床を傷付けることを防ぎます。
- 6 およそ 5 分後に、きれいな水でよく絞った雑巾かモップでクリーナーを拭き取る。
- 7 クリーニング後、約 4~8 時間乾燥させ、Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイトまたは Scandinavian Flooring® ケアペースト・ホワイトとオイルソープ・ホワイトで仕上げます。

使用量：1 リットルで 100~200 m²

成分：水、テンサイド、複合バインダー、カルバミド

MAL コード：00-3 希釈前 001-1 希釈後

*子供の手の届くところに置かないこと

*室内で日陰で保管

*食べ物と一緒に保管しないこと

*廃棄は各市町村の規定に従ってください

使う用品

その1



クリーナー



オイルソープ・ホワイト

その2



クリーナー



ケアペースト・ホワイト



オイルソープ・ホワイト



クリーナーを水でうすめる



雑巾を軽く絞る



クリーニング



別のバケツで汚れた雑巾やモップをゆすぐ

scandinavian flooring® のケア、メンテナンス、補修の説明 - ホワイトオイル仕上げのフローリング -

Scandinavian Flooring® ケアペースト・ホワイト:

Scandinavian Flooring® ケアペースト・ホワイトは、ホワイトオイル仕上げされた Scandinavian Flooring® のメンテナンスと再仕上げの為に開発されました。

使用方法:

- 1 使用前にチューブを注意して揉みほぐします。
- 2 ケアペースト使用前に Scandinavian Flooring® クリーナーで床をクリーニングし、およそ 4~8 時間乾燥させます。
- 3 床が十分乾燥したら Scandinavian Flooring® ケアペースト・ホワイトを塗り、白い磨きパッドや綿布やポリッシングマシンで薄く塗り広げていきます。
- 4 ケアペースト・ホワイトが、十分かつ均一に塗布されていることを確認して下さい。ポリッシングは、ケアペーストが十分塗布され、表面が絹目調の艶消し状態になるまで行います。より艶消しの表面仕上げをお望みの場合は、最後のポリッシングを綿布で行って下さい。
- 5 塗布後 4~5 時間 (18~20°C) でフローリングはまた使用できるようになります。ケアペーストを塗布後 48 時間経過すれば Scandinavian Flooring® オイルソープ・ホワイトでソープクリーニングをすることが出来ます。



注意：ケアペーストを使った布やパッドは自然発火の恐れがありますので、水につけてから金属容器に入れ蓋をして廃棄するか、使用後直ちに燃やして下さい。

使用量：表面の状態によりますが、0.4 リットルでおよそ 80 m²

成分：野菜オイル成分、インパラフィン、コバルトを含まない乾燥剤、顔料

MAL コード：1-1

- *子供の手の届かところに置かないこと
- *室内で日陰で保管
- *食べ物と一緒に保管しないこと
- *廃棄は各市町村の規定に従ってください



クリーナー

この作業の前にクリーナーを使って床をクリーニングし、4~8 時間乾燥させておきます。

使う用品



ケアペースト・ホワイト



オイルソープ・ホワイト



▲ この作業ではこのようなツールを使用します



▲ 注意してもみほぐす



▲ 床にケアペースト・ホワイトを垂らします



▲ 白い磨きパッドやポリッシングマシンでうすく塗り広げます

Floor heating - 床暖房について

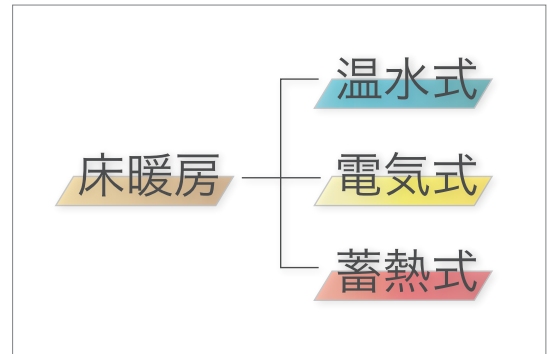
scandinavian flooring® での床暖房の使用

Scandinavian Flooring® は、表層 4mm 厚の挽き板を使用し、ムクそのものの温かさや耐久性を生かしながら木の繊維を直交させた 3 層構造によりムクの欠点であるソリやアバシを抑えた床暖房対応商品です（低温床暖房推奨）。

使用方法：

- 1 3 層フローリングでも天然木ですから床暖房の使用による乾燥で材は必ず収縮し現場の環境や施工によっては数ミリ程度の隙間が生じることはあります。無垢材は、現場の温度・湿度の変化に応じて常に伸縮を繰り返しています。床暖房使用による隙間は、梅雨時には元に戻ります。この点は、お施主様にも事前に十分ご説明ください。
- 2 床下温度は 27℃までとし、床表面温度が 25℃を超えないような床暖房システムを選ぶか、温度コントロールや捨貼りをするにより表面温度を下げるような施工をしてください。
- 3 高温床暖房をご使用の場合は、床暖房パネル（熱源体）の上にフローリングを直接施工せず、12 mm の合板を捨て貼りにして糊・釘併用で施工してください。
- 4 過乾燥を防ぐために、加湿器等を使用して室内湿度を 40% ~ 60% 程度に保つようにしてください。適正な湿度は健康にも大切です。
- 5 床暖房使用時は、カーペットやじゅうたんを使用したり、底面の広い家具等を置かないようにしてください。「こもり熱」により部分的に異常な高温となり、大きな隙間、割れ、反り、変色等の原因となります。
- 6 床暖房使用開始の前後に「オイルソープ」を使用すれば、床表面のクリーニングとともに床に適度な油分を与えることにより過乾燥を防ぐ上で有効です。

床表面温度を 25℃以下にしてゆっくり長く暖めるのが健康にも環境にもそしてフローリングにも優しい床暖房の使い方です。急激な温度・湿度の変化を避けるようにお使いください。



床暖房の種類



オイルソープ

scandinavian flooring® 保証書

Scandinavian Flooring® は 5 年保証です (*)

この度は Scandinavian Flooring® をお買い上げいただき、ありがとうございます。施工後皆様にご満足いただくため、Scandinavian Flooring® の施工を始める前、施工時、ご使用時に確認いただきたい重要な点がいくつかございますので、必ずお読みください。

施工の前に：

1. ご注文いただいた「フローリングのタイプ、数量、樹種、仕上げ」と、お届けした内容が合っているか、必ずご確認ください。
2. 運送中にダメージが起きていないかご確認ください。万が一ダメージがあった場合は、すぐに運送会社にご連絡ください。
3. フローリングのパッケージは、施工する時まで開けないでください。
4. 施工前少なくとも 48 時間は、摂氏 20 度、湿度 35 ～ 65% の環境にパッケージを置いてください。
5. 高さが違うなどの明らかな不良点がある板はより分けておいてください。無料で交換いたします。あまり目立たない不良点のある板（少量の場合）は、目立たない（見えない）場所にお使いいただくか、あるいは切り落として良材部分のみご使用ください。
6. 筋模様や節、木目のばらつきなどは天然木の特徴で、不良品ではございません。
7. 施工後に目に見える不良点のある板についての申し出があっても、お受け致しかねます。
8. フローリングが施工される室内の湿度は常に 35 ～ 65% に保ってください。
9. 乾燥していないコンクリート上にはフローリングを施工しないで下さい（含水率 10% 以下）。
10. フローリングが施工される基礎・床が安定し、水平であることをご確認ください。
11. 地面／床から湿気が出ないようにしてください

フローリングは弊社の施工ガイドにしたがって施工ください。

フローリングには直接シールやテープなど粘着性のあるものを貼らないでください。

(やむを得ず養生テープを使用する時は、粘着力の弱いものを使い、長期使用は避けてください。粘着剤が浸透し汚れや変色の原因となります)。

使用時：

1. フローリングが施工された室内の湿度は一定に保ってください。35 ～ 65% が適度な状態です。
2. 床下温度が 27 度を超える床暖房は Scandinavian Flooring® にはご使用にならないでください。また熱を発生する器具は Scandinavian Flooring® の上に直接置かないでください。
3. 高温、過度の乾燥、湿気にフローリングがさらされたり、モップがけなどの水の使用、適切でない外部排水設備、破損した水道配管などその他水分にさらされたりすることによるフローリングの傷みはこの保証の限りではありません。
4. フローリングお手入れの際に使用する水分は出来る限り少量にしてください。しっかりと絞った布やタオルをご使用ください。
5. 弊社がご用意する掃除・メンテナンスガイドをご参照ください。
6. 弊社が認めない変更や修復は、この保証の限りではありません。
7. 適切な保護材を使用していない家具や器具の重量や衝撃によるダメージ、ハイヒールなど先の尖ったかかとやスパイクヒール、石や砂利、ペットのつめなどによるキズやそのほか引掻いてのキズはこの保証の限りではありません。
8. Scandinavian Flooring® は、天然木の性質上、施工後すぐに、また通常の状態の変化によって寸法に変化が生じることがあります。また、経年や通常の状態での日焼けなどにより変化が生じることがあります。このような自然の変化については保証の限りではありません。
9. 木は生きた自然素材です。色の差や木目の違いは本来のものです。時間がたつにつれて木の色が変化することはご了承ください。
10. 弊社在庫から出荷されて以降、フローリングが虫の害にあっても保証するものではありません。

更に詳しい情報は www.scandinavian.co.jp でご覧ください。

* 可視・不可視に関わらず製造段階での欠陥や不良については、上記すべての点を満たしたものについてこの保証書によって保証されます。

お申し出のあったフローリングの数量のみが対象となります。交換にかかる費用やその他現場での費用はお受けいたしかねます。

この保証書は弊社から Scandinavian Flooring® をご購入いただいた方にのみ有効です。またこの保証書に基づき不良品・欠陥品のお申し出をされる場合は写真、フローリングの裏に記載する製造番号やカットサンプルをお送り頂くとともに、ご購入の証明が必要になります。

東京支店

〒108-0071 東京都港区白金台 5 丁目 4-7
バルビゾン 25 3F
TEL: 03-6840-2887 FAX: 03-5789-2886
tokyo@scandinavian.jp

関西支店

〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通5番地
商船三井ビル 5 F
TEL: 078-327-7732 FAX: 078-327-7708
kansai@scandinavian.jp

scandinavian®
FLOORING

www.scandinavian.co.jp